

学習スペースを活性化させるために

施設評価・
提案策定を
体験！

2018年1月22日(月) 13:30-17:00 (13:00 開場)

- 会場 大阪大学 総合図書館 6F 図書館ホール（豊中キャンパス）
- 対象
 - ・大阪大学の図書館職員
 - ・大阪大学の学習支援に携わる教職員等
 - ・テーマに関心をもつ他大学の関係者（グループワークでは大阪大学の施設評価を題材として扱う点、ご了承ください）
- 定員 24名

大阪大学では、ラーニング・コモンズなどのアクティブ・ラーニング・スペースが多数整備されています。しかし、必ずしも期待どおりの活用に至っていないケースや、使われていても、本来の目的である学生の主体的な学びを通じた多面的な能力形成に果たしてつながっているか不安もあるのではないのでしょうか。

本研修では、学習スペースを運用していくにあたり、どうすれば学生の主体的な学びをより効果的に促進できるのか、模擬評価やグループワークを通して、課題発見と解決策のヒントを学んでいただくことができます。

●講演「学習スペース評価の視点」 講師：浦田 悠（大阪大学全学教育推進機構 特任講師）

EDUCAUSEが開発する「Learning Space Rating System (LSRS)」の日本語版作成者の立場から、学習スペースを評価する視点を紹介します。

●グループワーク「学習スペースを評価し、活性化方策を提案する」

豊中キャンパスの学習スペースに出かけて、LSRSの簡略版ワークシートにより現地で評価を行います。その後、グループ単位で課題と解決策、改善案を検討し、模擬的に上司や大学執行部に提案する想定でまとめていただきます。

▶ファシリテーター：

佐藤 浩章（大阪大学全学教育推進機構 准教授）、浦田悠（大阪大学全学教育推進機構 特任講師）

▶評価対象施設（予定）：

ラーニング・コモンズ、グローバル・コモンズ（総合図書館）

スチューデント・コモンズ、サイエンス・コモンズ（全学教育推進機構）

- お申込み Webフォームからお申込みください。 <https://www.library.osaka-u.ac.jp/kensyu>
※上記のWebサイトの「受講にあたって」に記載している内容について、あらかじめご確認ください
- 申込期限 2018年1月9日(火) ※先着順。定員になり次第締め切らせていただきます。
- お問い合わせ 大阪大学附属図書館 図書館企画課 企画係
TEL: 06-6850-5073 E-mail: kikaku@library.osaka-u.ac.jp

